



第2回

稲沢新夏祭り

ZAWA友FESTA
ザワトモフェスタ



事後報告書

平素より、弊団体へのご理解・ご協力、誠にありがとうございます。
この度、多大なるご協力のおかげで第2回 ZAWA 友 FESTA を開催し、
無事に成功を収めることができました。改めて御礼申し上げます。
この「事後報告書」では簡単にはございますが、
イベントの様子や収支などをご報告させていただきます。
なにかご質問・ご意見がございましたら、遠慮なくご連絡頂ければと思います。

イベント概要



- 【名称】稲沢新夏祭り 第2回 ZAWA 友 FESTA
- 【日時】2012.7.16 (月) 海の日 / 12:00 ~ 20:00
- 【場所】稲沢市民会館小ホール・芝生エリア
- 【来場者】約 450 名 (未就学児童・乳幼児を含む)
- 【後援】稲沢市 / 稲沢市教育委員会
- 【協賛】居酒屋あ / 焼肉あ / フラワーショップよしだ / 東野養鶏場
クライミングジム Bosque / 美容室 VALLTTA / (株) Da.Live
(株) 平野商店 / cafe & bar arantia / 珈琲屋 楽夢路 / ニュー岩田 (株)
JA 愛知西 / かじうらファミリークリニック / (順不同・敬称略) 他個人協賛

コンセプト“新”夏祭りとは…？

従来の地域催事から良い部分を引き継ぎ、加えて若者ならではの視点で
コンテンツを催し協賛企業、地元店舗、出演者と来場者との相互交流を図り、
スタッフにも参加することでメリットを得られるものを目指す。

若者パワー炸裂!!
皆で楽しく“ザワトモ”の輪を広げたい。
稲ガワの未来は明るい。

稲沢市議会議員 野々部尚昭

宣伝媒体

- A4 チラシ 3000 部 : 稲沢市・周辺地域約 50 ケ所
: 会場近隣へのポスティング
: 市民会館会員郵送
- WEB による宣伝 : ZAWA 友 FESTA 公式 HP
: スタッフ・出演者・協力者 SNS / ブログ
: WEB マガジン カザーナ CAZANA
- その他メディア : 中日新聞記事掲載



各コンテンツについて



メインステージ



市議挨拶～E-NAZAWA

- E-NAZAWAが面白かった。●つかみとして成功した。
- チラシでの反応も良く、面白いので祭のキャラクターとして今後も活用してはどうか。
- 館内・外の飾りつけや案内にも、もう少し力を入れられると良かった。
- 出演者対応スタッフを準備した方が良いのでは。
- メイン会場と芝生スペースの連携に、もう少し配慮する必要があった。
- 芝生スペースで出店中の宣伝をメイン会場ステージ上でも出来たのでは。
- 祭りの開始から多くの人出があった。
- チラシの地道なポスティング、学校、設置先の協力の効果はあったように感じられた。

一宮太鼓保存会

- 夏祭りらしい風情が感じられた。●迫力があって良かった。
- 和太鼓の演奏は音量も大きく祭のイメージとしても良かったのではないかな。
- 太鼓の演奏は稲沢の団体に依頼できると良かったのでは。
- 子供から大人まで、すべての人が楽しめた。



MicaSoloコンサート

- 親子で参加できる催しで貴重な体験ができた。
- プロの生演奏に感動した。
- ファミリー向けコンテンツの実施は、アプローチの仕方を深く考える必要がある。



第3回腕 - 1 グランプリ

- 本格的な対戦と実況を楽しめた。
- エキシビジョンで、女性やイナッピーの対戦が観られて面白かった。
- 受付の場所がわからなかった。
- 体重別階級制にしてはどうか。
- 事前の参加者募集にもっと力をいれるべきでは。
- 力自慢の男性だけではなく、いろんな人が気軽に参加できると良かった。
- ケガなど、不安視されたトラブルもなく終えられ良かった。



メインステージ



ライブ

- 様々なジャンルの演奏を無料で聴くことができ良かった。
- ライブの開始時間をもっと早めた方が良かったのでは。
- ライブの機材については外注した方が良かったのでは。
- メイン会場のタイムテーブルについて最も心配されたバンドによるライブは概ねタイムテーブル通りであった。
- 芝生スペースで出店中の宣伝をメイン会場ステージ上でも出来たのでは。
- 祭のターゲットを若者に絞りに過ぎない方がよいのでは。

ブースエリア

東京スイーツ

- 手作りのポップや、かわいらしいディスプレイに好感が持てた。
- スイーツのセレクトが良かった。
- 女性向けコンテンツとして当初の狙い通りの成果があったのではないかと。
- 次年度はもう少し規模を拡大してもよいのでは。
- 他にも女性ならではの感性を活かしたコンテンツを増やすべき。

いな茶屋

- 低価格でグリーンティーが味わえ、浴衣など“和”を味わえた。

BAR arantia

- bar には生ビールがあると良い。
- ビアガーデン風に、留まって飲食しながら催し物を観ることができると良かった。



その他

- 会場全体の使い方はもっと工夫できる。
- 今年の動線ではせつかくの受付が機能していない。
- 当日の様子をTV取材してもらえるようもう少し努力すべきだった。
- 協賛企業のアピールをもっとするべきではないか。
- いなっぴーの補助に一人スタッフをつけるべき。
- 会の意思決定をする立場の人間が誰なのか状況によって不明瞭だったので、代表は常にフリーの状態にしておくべき。
- 保健所への申請は個人ではなく会の名義ですべきだったのでは。

芝生エリア



ザワトモ市

- 出店者への対応が少なかったのでは。
- 出店者には13時～17時までの出店を義務付けていたが守られていなかった。
- コストがかからないにも拘わらず、広い芝生スペースの空間を埋められたのは良かった。
- 出店内容に特色をつけたり、記念になるようなものがあると良かった。

キャンドルワークショップ

- 通常より安く体験でき、集客もあり、出店側も見込み以上の利益を得られ、十分な成果があった。
- 郊外からも参加者が集まった。
- 混雑時や、スペースの確保に柔軟に対応する必要があった。
- 体験型の催し物をもっとたくさんあると良かった。



展示エリア



昭和玩具

- コストの割に来場した子供の足止めに効果があった。
- 常に子供に遊んでもらえ、好評だった。
- 地域の老人ホームやケアセンターと協働するなど、さらに良いコンテンツになる可能性がある。

セルフ BBQ

- 事前の準備もいらず、安価でバーベキューを楽しめた。
- もう少し座席やシステムが分かりやすいと良かった。

絵画共作展示

- 規模の大きさにびっくりした。● 素晴らしい作品に仕上がっていた。
- 全体を一望できたり、写真に撮れると良かった。
- 画を利用したうちわや、タンブラーにするなど、記念品やグッズとして残すことも視野に入れるべき。

課題と展望

●地域の魅力を理解する

地域の活性化や魅力的な地域をつくるとはどういう事でしょうか。
それは、文化財や名産品がそこにあるだけではなく、その地に暮らす人々が情熱と自信を持ってそれを外部に発信することではないでしょうか。
“いなざわ”にはここに住まう我々が、近すぎて気づけていない魅力がたくさんあります。それは、自然や文化財はもちろんのこと、遠方から人が訪れる飲食店であり、企業であり暮らす人々、何かを発信する個人であったりします。
“新夏祭り”と銘打つにあたり、我々はもう一度地域振興を見直し、創意工夫をもってコンテンツの実践に取り組む必要があると考えました。



●地域との協働

近年、周辺地域では文化・芸術・スポーツなどによる地域振興を実践しており、老若男女、都市部・農村部を問わず様々な試みが行われています。
こうした状況の中、我々はアンテナを高くし、特色ある地域づくりを学ばなければなりません。
また、反省点として、交流のある行政、企業・店舗様に対し、相互利益の向上を目指す必要があると知りました。
ザワトモの“わ”とは イベントを通して生まれた交流をその場限りではなく、普段より自然な形での関係性を、築くための形を模索する必要があります。
(会のボランティア・エコ活動や他事業への参加、小規模イベントの開催など)
あわせて、イベント直前だけでなく日常的に会の取り組みを発信していくことが重要です。

●意識の共有・コミュニケーションの徹底

最も重要な事項として、コミュニケーションの徹底を挙げたいと思います。
これは、起こり得る問題に、速やかに対処するためだけでなく、モチベーションの向上にも繋がると考えます。
恒常的な問題としてスタッフ不足がありますが、それ以前に、意識の共有なしでは会の拡大はあり得ません。
立場・役割の明確化、負担の分散、また周囲への理解・関心を高めるために、これまでの活動を会員や新規スタッフ・ボランティアに伝わるような仕組み作りが必要で、新しいアイデアや情報の共有の為に、欠かすことは出来ないと考えております。



収支報告

収入		支出	
協賛金	175,500	会場使用料	27,515
出演バンド協力金	40,000	リハーサル時会場使用料	7,300
稲茶屋売上	5,200	MicaSolo 交通費ほか	5,000
腕-1 参加料	3,500	腕-1 賞金	15,000
東京スイーツ売上	10,780	腕-1 参加賞	100
打上げ繰越金	10,260	腕-1 台レンタル料	6,700
		ドラムレンタル料	5,000
		ギターアンプレンタル料	8,000
		機材車レンタル料	13,000
		東京スイーツ	20,000
		いな茶屋	5,028
		kinari	20,000
		チラシ・プログラムデザイン料	30,000
		チラシ印刷代	12,915
		プログラム製作費	6,051
		イベント保険	120
		お茶代(ペットボトル)	1,632
		割引券	3,800
		雑費	14,003
	計 245,240		計 201,164

差額収益 ¥44,076

総括

●第3回ザワトモフェスタに向けて

「子供とふれ合うことが楽しかったので、もっと地域の活動に参加したい。」
「祭りの後、出店していた店舗にも足を運んだ。」「たくさんの家族連れ、友人に参加してもらえて自信になった。」
祭りの日から暫くの時間が経ちましたが、当会には、スタッフや来場者様より様々な意見が寄せられました。
地域貢献というには差し出がましくもありますが、私としましては
参加して頂いた方々の思い出のひとつとなれば幸いです。

今回の催事では十数名のスタッフにより 450 名程の来場者を迎えることが出来ました。
この地に縁のある若いスタッフが、それぞれのコンテンツを担当することにより、自身の役割を自覚し、
責任をもって当日の成功に向けて努力して行き、素晴らしい結果が得られ、
大きな満足を得るとともにチームの成長につなげることができました。
今回の経験を踏まえ、より良い催事を開催できるよう、スタッフ一同精進してまいりますので、
今後ともご支援、ご参加のほど、どうぞよろしくお願いたします。
当会は夏祭りを通じたつながりをつくる“ネットワーク”として、さらに奮闘してまいります。

最後に、この催事に賛同し、ご協賛頂いた企業・店舗様、出店やワークショップをして頂いた皆様、
そして祭りにご参加頂いた皆様に改めて御礼申し上げ、全体の総括といたします。

代表 岩田 周作



NPO法人 ZAWA 友FESTA 実行委員会

〒492-8213 稲沢市高御堂2丁目13番25号 TEL:0586-58-3501

www.zawatomo.org E-mail:iwatacha_n@yahoo.co.jp

